

平成24年度事務事業評価シート (23年度実施事業分)

事業番号	10 03 04	中期総合計画主要施策番号	3-09、5-09	担当課	部・課	建設部 道路管理課	
事業名	道路災害防除事業(公共)(道路管理)				内線	3404	
					E-mail	michikanri@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	S30 ~	根拠法令等	道路法				
実施方法	県が直接実施					国庫・県単	国庫補助事業

事業の概要等	目的(必要性)	・大規模地震等災害時に輸送路を確保し、災害から県民の生命と生活を守り、安全で安心できる県民生活を実現する ・県民が安心して道路を通行できるよう、安全な道路施設を整備する				
	対象	・県の管理する道路				
	目指すべき姿	・落石等災害の危険性が高い箇所について、落石防護工などの防災対策施設を整備し、道路災害の発生を未然に防止する				
	事業内容	・道路防災対策施設の整備 (地域自主戦略交付金 補助率: 国道【国】5.0/10、【県】5.0/10)、地方道【国】6.0/10、【県】4.0/10) (社会資本整備総合交付金(全国防災) 補助率: 国道【国】5.0/10、【県】5.0/10)、地方道【国】6.0/10、【県】4.0/10)				

事業コスト	区分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 1箇所当たり平均工事期間: 5.0年 H24への繰越額: 507,363千円
	最終予算額 (A)		千円	2,310,465	2,149,284	1,020,345	
	決算額 (B)		千円	1,529,159	1,641,920	-	
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	58,505	13,947	2,595	
	概算人件費	従事する職員数	人	17.80	17.80	17.80	
		概算人件費 (C)	千円	-	-	-	
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	1,529,159	1,641,920	1,020,345		

事業実績	成果指標・活動指標内容		単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 ・H23完了事業箇所8箇所 効率指標算出式 概算事業費 ÷ 箇所数
	事業実施箇所数(活)		箇所	29	34	25	
	落石等危険箇所の整備率(活)		%	37.1	39.6	42.1	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 一箇所あたりの事業費		千円/箇所	52,729	67,745	40,813	

事業の成果	事業の目標(H23)			事業成果・評価			評価区分
	・道路防災総点検における落石等への要対策箇所の整備率を39.4%まで増加させる H21 34.8%、H22 37.1%			・整備率は39.6%となり、期待どおりの成果が得られた			b 期待どおり

事業の課題	区分		判定・説明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	・落石・岩盤崩壊により、死傷事故(17年5月、19年8月、21年5月)が生じていることに加え、震災の影響から落石事故も発生しており、事業のニーズが高まっている ・道路法により道路の管理は県が行うものとされている ・事業効果の早期発現のため重点化を行い、継続して実施する	
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			

総合分析等	総合分析(今後の課題、取組方針等)	・落石等危険箇所の未対策箇所は、平成23年度末で1,421箇所あり、緊急輸送路や異常気象時通行規制区間など、緊急性の高い箇所から順次整備を進める必要がある				
	特記事項	・落石等危険箇所の整備にあわせて、H22には老朽化吹付法面の調査を行い、道路施設の長寿命化対策についても取り組みを行っている				